

第1号議案（1）

令和6年度 事業活動報告

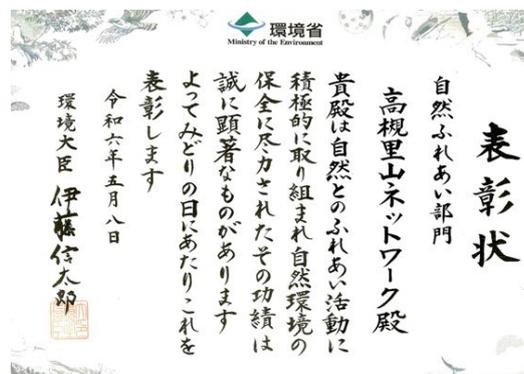
（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

令和6年度は、高槻里山ネットワーク設立（2002年9月28日）から**22年目の活動**となりました。令和6年度の事業活動方針に基づき、会員間のコミュニケーションを重視しながら、全員が“安全第一・楽しくをモットーに”楽しく高槻の里山の保全活動を推進する」ことを心掛けて実施した結果、多様な活動に多くの会員に参加頂きました。

会員各位のご協力に加え、関係各機関にご指導等を頂き、無事活動を終える事ができ感謝申し上げます。

また、私たちの20年来の活動が評価され「**自然環境功労者 環境大臣表彰**」（令和6年5月8日）」を頂きました。

活動は5年前の新型コロナウイルス感染対策の為、活動参加の減少が見られていたましたが、今年は参加者数が回復し、**過去最大の施業日数(95日)・参加人数(1,792人)**となりました。また、今年の夏は猛暑となり「**熱中症警戒アラート**」が多く発令され施業が2回中止及び午前中で終える施業が数回ありました。



《今年度の新たな取組と特徴》

- ① 楊梅山で**たかつき市民環境大学講座の野外講座**の受入れた。（11月17日：20名が支援）
- ② 楊梅山で大阪さとり地域協議会（以下さとり協議会）のアドバイザー制度を活用して、日本ボランティア協会の支援を得て**危険木処理講習会（ロープワーク等）**を実施した。
- ③ 楊梅山ヤマモモ広場で数年振り、コナラの原木(玉切り)材にシイタケ菌を打込み（1,200個）シイタケの**栽培の継承**を行いました。
- ④ 昨年度より上牧竹林で実施していた**早稲田摂稜高校との交流を図り、体験実習を目的**として、上牧タケノコ掘り、萩谷公園森づくりボランティア、楊梅山施業等多方面で受入れを行った。
- ⑤ 京都大学フィールド科学教育研究センターの「**里山の土壌を知るプロジェクト2024**」に参加し、萩谷公園創作の森Bで土壌採取を行いセンターで解析中です。
- ⑥ 生物多様性センターが、府内で継続中の野生モニタリング調査に協力されており、モニタリングカメラを上牧竹林に2基設置され、観測を開始しました。（撮影で得られたデータを共有させて頂くことで今まで出会えなかった野生動物を確認したり、食害対策に活用していく）
- ⑦ 会員を対象として「**森林作業の安全・ルール**」の**安全講習会**を実施しました。
- ⑧ 【更新協定書】楊梅山：「ふれあいの森における森林整備等活動に関する協定（令和7年3月14日付け）」を締結。締結期間は令和7年4月1日から12年3月31日まで。
- ⑨ 【新規覚書】上牧竹林：「上牧A3地区における竹林整備活動の覚書（令和6年12月5日付け）」を締結(A3地区とは島本町桜井西側実行組合所有竹林)令和10年3月31日以降自動更新。令和7年度から活動を開始し、A地区・A2地区・A3地区を一体としたタケノコ山として整備していくこととします。

1. 活動実施状況について

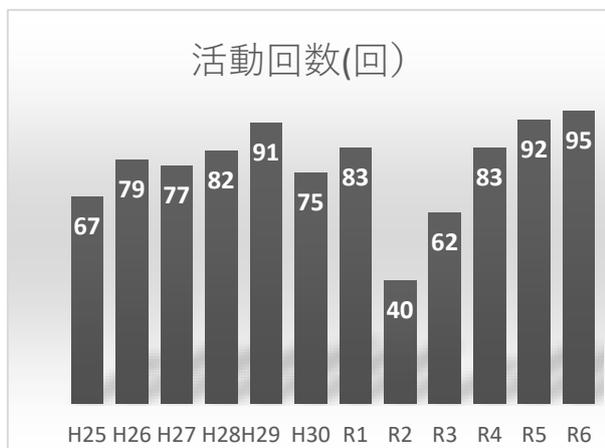
令和6年度は、定例・臨時施業及びイベントなどを含め、活動延べ日数は95日、述べ参加人数1,792人で活動日数と参加人数が過去最高となりました。

活動延日数と参加人数の経緯（年度）

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	備考(前年比)
活動日数	83日	40日	62日	83日	92日	95日	(3日増)
参加人数	1,557人	784人	914人	1,328人	1,548人	1,792人	(244人増)

(1) 施業場所別・イベント等の活動状況

区分	施業場所・イベント名称	令和6年度		備考
		活動日数	参加人数	
施業	楊梅山ふれあいの森	22	385	楊梅山
	上牧竹林	15	345	上牧
	一乗寺竹林	13	240	一乗寺
	萩谷公園（森づくりボラ含む）	12	284	萩谷公園
	尼堤竹林	5	58	尼堤
	草木染め（ヤマモモ会）	15	200	磐手公民館・車作
イベント	農林業祭（準備含む）	2	62	嶋上郡衙跡地
	七夕用笹配り	1	29	JR高槻駅周辺
	フェスタ等	3	53	
その他	神峯山寺清掃	2	43	神峯山寺
	高槻市市民共創の森作り	1	14	高槻共創の森
	ハイキング・見学会	2	26	万博公園・
	安全・救急等講習会	2	53	
令和6年4月1日から令和7年3月31日		95日	1,792人	



(2) 主な施業内容

① 楊梅山

林野庁近畿中国森林管理局京都大阪森林管理事務所と楊梅山国有林の「ふれあいの森における森林整備等の活動に関する協定書」に基づく5か年計画の5年目に係る協議のうえ、計画どおりに施業を行い、各広場・各コースの整備保全が実行されました。

- ・展望台コース西斜面の整備
- ・せせらぎコースの風倒木等処理
- ・クスノキ広場南側斜面「ドングリ育成林」としての整備・育成（鹿防止ネットの補強）
- ・ヤマモモ広場のヤマザクラ植林地の保全（鹿防止ネットの補強）
- ・コバノミツバツツジ群生地の保全
- ・アカマツ再生林の保全
- ・タマミズキ展示林の整備
- ・各コース・散策路の整備
- ・野草園の維持管理
- ・楊梅山でたかつき市民環境大学講座の野外講座の受入れた。 11月17日 20名が支援
- ・コナラの原木(玉切り)材にシイタケ菌の打込み(1,500個)シイタケ栽培の継承を行った。
- ・森林環境教室（年2回）の実施
- ・楊梅山で大阪さとり地域協議会（以下さとり協議会）のアドバイザー制度を活用して、危険木処理講習会（チェーンソー・ロープワーク等）を実施しました。



環境教室



危険木講習会



たかつき市民環境大学講座の支援



コナラ原木(玉切り)材にシイタケ菌打込み

② 上牧竹林

西日本高速道路株式会社関西支社京都高速道路事務所と「ボランティアによる竹林等の維持管理に関する確認書（年次更新）」に基づき施業を実施しました。

・ 昨年のタケノコの収穫量不作でしたが、今年は大豊作でした。

今年もイノシシの進入による竹林の荒廃が見られ、進入防止柵の更新・補強を行いました。

・ 代号議案(1)⑥同様、生物多様性センターが野生動物モニタリング調査に協力され、モニタリングカメラを上牧竹林に2基設置して自動撮影を開始され、当ネットワークもカメラのバッテリー交換・SDカード交換・データの送信等に協力しました。



市民小学生家族タケノコ掘り（今年は大豊作）



掘り指導
高校生に
タケノコ



モニタリング
カメラ

③ 一乗寺

日蓮宗昌林山一乗寺との「一乗寺竹林における竹林整備に関する覚書(年次更新)」に基づき住職と協議のうえ計画どおり施業を実施しました。

従来のA～F地区は新名神高速道路工事エリアの範囲で、新規場所として東側の竹林が施業の中心となり主に土持を行い、奥の雑木林では枯木、竹伐採・整備を実施しました。

園児タケノコ掘り体験の支援は霧と小雨の中ピッコロ園の園児は元気に参加し、特大タケノコに大はしゃぎでした。残念ながら他2園は急遽不参加となりました。



間伐・玉切・運び出し



園児のタケノコ掘り(ピッコロ保育園)

④ 尼堤竹林

高槻市尼堤地区の個人所有竹林（0.27ha）の竹林整備について「所有竹林における竹林整備の活動に関する覚書」（令和5年4月）を交わし、今年度も継続で竹林整備の施業を進めました。



竹林整備状況

⑤ 萩谷炭窯

萩谷公園では、2023年度から管理団体となった「高槻みらい創造パートナーズ」と、「高槻市公園課」「高槻里山ネットワーク」の三者間で結ばれた「萩谷総合公園における森林整備の活動に関する覚書」に基づいて施業を行いました。

- ・ 2024年度からは、炭窯や南側広場周辺の「創作の森A」に隣接する小屋の使用許可を頂き、道具や竹材料などの資材置き場として活用させて頂きました。
- ・ 炭窯では、1, 2号窯とも2回の竹炭焼きを行い、土嚢袋約10袋の炭を作りました。
- ・ 「創作の森A」ではマダケの保全・育成に努めましたがテングス病の広がりを防ぐことができず、対策として全てのマダケを除伐し、感染を封じ込めるため枝葉を細かく切断してポリ袋に詰め、処分しました。
- ・ 広場の周囲は間伐竹を利用した竹垣柵を随時更新し、獣害対策のネットの補修も行いました。
- ・ 炭窯の裏山部分である「創作の森B」では散策路沿いの剪定や清掃、階段の補修を行い、明るい森づくりに努めました。
- ・ 昨年9月には、京都大学フィールド科学教育研究センターの「里山の土壌を知るプロジェクト2024」に参加し、里山林の伐採区と対照区の土壌などの試料を提供しました。現在フィールド研にて結果を解析中です。
- ・ 11月には公園内の森林資源を利用したつるかご作り実習を行い多くの作品を農林業祭に出品しました。
- ・ 12月の門松作り実習には高槻みらい創造パートナーズとNEXCO西日本の皆さんを招待しました。会員との交流も深めながら、間伐竹を利用した立派な門松がたくさん完成し、その一つは古曽部体育館の正面玄関にも飾っていただきました。
- ・ 管理団体主催の「萩谷公園森づくりボランティア活動」には3回参加しました。



農林業祭用のつる籠



正月飾りミニ門松作り

⑥ ヤマモモ会

磐手公民館を拠点として草木染め作品づくりを行い農林業祭・フェスタなど展示販売を行いました。今年は、**5名の男性会員が参加**し活発な活動が行われました。

詳細は「ヤマモモ会活動報告」を参照

・草木染製品の出展・販売はNPO協働フェスタ、農林業祭、エコ&グリーンフェスタ、タッピー祭り、アートの森で行いました。

・ヤマモモ会主催ハイキング 万博公園 3/17 (15名参加)

・ヤマモモ会主催見学会 川島織物文化資料館見学会 1/9 (19名参加)



ヤマモモ会男性会員が増えました



藍染作品



川島織物文化資料館見学会



万博公園ハイキング

(3) 施業の安全対策

本会の活動は 全員が“安全第一・楽しくをモットー”を基本とした安全活動の取り組みに努めました。

詳細「安全活動の取り組み状況」を参照

《実施・参加した講習会等》

- ・救命救急講習会（高槻北消防署）森のプラットフォーム高槻と合同 10/15 23名参加
- ・会員全員安全講習会の実施（クロスパル） 7/13 30名参加
- ・さとり協議会アドバイザー制度を活用して「掛り木等危険木の安全講習」を楊梅山の危険木・掛かり木で実施 11/19 20名参加
- ・さとり協議会主催救急法安全講習会 1/13 7名参加
- ・さとり協議会主催 チェーンソー安全講習会（1日） 5/24 8名参加
- ・さとり協議会主催 チェーンソー使用作業安全講習会（11月の3日間） 3名参加

(4) その他活動及びイベントの参加

- ① タケノコ掘り支援活動：《今年のタケノコは豊作でした》
 - ・たかつきサポートセンターと共催で上牧竹林で高槻市民小学生家族対象で行いました。
 - ・一乗寺での3園児招待を計画しましたが霧雨のためピッコロ幼稚園のみと参加となりました。園児は特大タケノコを持って大はしゃぎでした。
 - ・摂陵高校生体験実習で参加
 - ・会員家族・NEXCO社員のタケノコ掘り 56名
- ② 農林業祭(10/17)で作品の展示販売：草木染め、干支などの竹細工、つる製品、ミニツリー、竹炭などを販売しました。
- ③ 楊梅山駐車場使用のお礼として神峰山寺周辺の清掃 2回
- ④ JR高槻駅前での七夕笹配り 高槻市・NEXCO西・当会（1,200本配布） 7/4
- ⑤ ハイキング（万博公園）を実施 3/17
- ⑥ 高槻市市民共創の森作り（植林）への参加 4/6
- ⑦ 暑気払い7/25 忘年会12/19
- ⑧ 外部主催のイベント等への参加
 - ・アートの森 ヤマモモ会草木染等販売 5/3
 - ・たかつきエコ&グリーンフェスタ（子供受け木工作、草木染販売） 5/31、6/1
 - ・たかつきNPO協働フェスタ 自然工作・草木染フリーマーケット 9/15（高槻市市民公益活動サポートセンター）
 - ・2024タッピーまつり（子供受け木工作） 8/17 16名参加
 - ・さとり協議会主催 金属製防鹿設置体験（三草山ゼフィルスの森） 12/21 3名参加
 - ・里山保全セミナー「獣害対策」（さとり協議会） 12/9 9名参加



JR高槻駅前での七夕笹配り
(市長・NEXCO所長・加藤会長の挨拶)



(タッピー祭の木工)



(たかつきエコ&クリーンフェスタ)



たかつきNPO協働フェスタ木工作り支援



神峰山寺周辺の清掃



忘年会

2. 助成金

本会の活動運営に当たって下記の組織と協議し助成を頂きました。

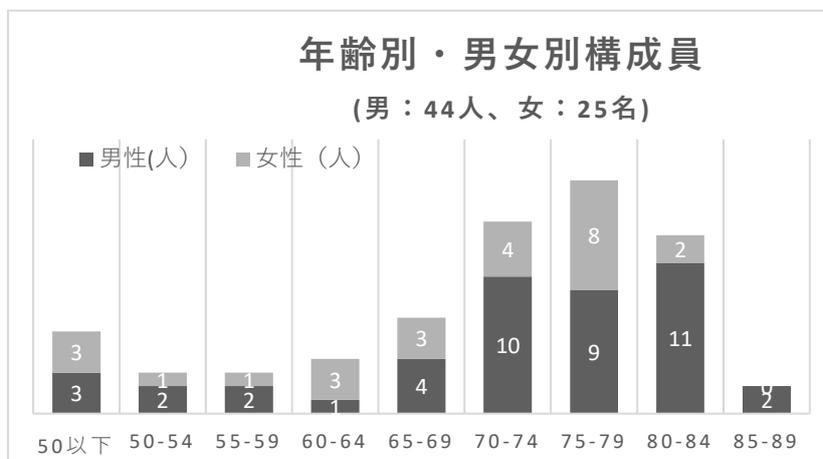
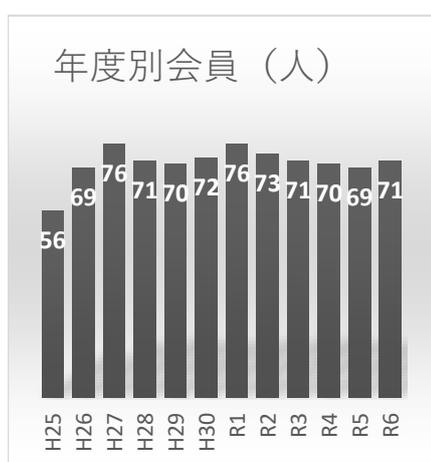
- (1) 林野庁・大阪さとり地域協議会 (3年計画の2年度)
- (2) 高槻市社会福祉協議会
- (3) イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

3. 組織と運営

- (1) 令和6年3月末現在の会員数は、71名です（女性25名、男性44名）
平均年齢70.3歳と昨年より若干若返りました。

会員数の推移

区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和1年度	令和0年度	
会員総数	71人(2人増)	69人(1人減)	70人(1人減)	71人(2人減)	73人(3人減)	76人(4人増)	
入会・脱会	入会7・退会5	入会8・退会9	入会10・退会11	入会4・退会6	入会3・退会6	入会4人	



- (2) 令和6年度には、役員会を中心に次のような施策・活動を実施しました。

- ① 令和6年度の総会(第23回通常総会)を5月25日(土)に開催しました。(会員数70名、出席者45名、委任状提出者15名)第1号議案、第2号議案、第3号議案とも賛成多数で承認されました。
- ② 役員会は会長以下役員17名で定例役員会(毎月)を開催し、活動方針・内容等の審議、運営状況の確認などを行い円滑な運営に努めました。
多忙な業務運営を効率的に進めるため会長業務の役割分担、さとり協議会交付金手続き等について役員による検討チームを編成し対応しました。施業担当役員は定例役員会開始前に集合し、施業内容・日程・作業分担について事前に協議・調整して頂きました。
- ③ 会員フリートキング(ミーティング)楊梅山施業時(令和6年1月7日)に実施し、会員からご意見を頂き、役員とミーティングを致しました。ご意見をもとに令和7年度以降の施業等に反映させます。
- ④ 関係機関との協議のほか、恒例の年始挨拶回り等、関係機関との連携協力に配慮した円滑な運営に努力致しました。

以上、会員のみなさまの積極的な活動に感謝いたします。 以上



楊梅山のコバノミツバツツジ

